

**【表紙】**

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	2020年10月9日
【四半期会計期間】	第65期第2四半期（自 2020年6月1日 至 2020年8月31日）
【会社名】	知多鋼業株式会社
【英訳名】	CHITA KOGYO CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 三輪 容功
【本店の所在の場所】	愛知県春日井市前並町2丁目12番地4
【電話番号】	(0568)27-7750
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 山舗 昭人
【最寄りの連絡場所】	愛知県春日井市前並町2丁目12番地4
【電話番号】	(0568)27-7750
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 山舗 昭人
【縦覧に供する場所】	株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目8番20号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第64期 第2四半期 連結累計期間	第65期 第2四半期 連結累計期間	第64期
会計期間	自2019年3月1日 至2019年8月31日	自2020年3月1日 至2020年8月31日	自2019年3月1日 至2020年2月29日
売上高 (千円)	6,831,177	4,757,065	13,493,231
経常利益 (千円)	611,460	118,671	1,459,785
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	409,308	79,640	997,786
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	195,733	211,470	758,053
純資産額 (千円)	16,361,652	16,578,443	16,856,943
総資産額 (千円)	20,991,946	20,341,851	21,122,773
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	42.74	8.32	104.20
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	76.2	79.6	78.0
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	475,600	739,550	1,383,949
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	449,370	322,920	831,901
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	281,560	643,612	570,218
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (千円)	5,046,979	6,319,644	5,367,625

回次	第64期 第2四半期 連結会計期間	第65期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自2019年6月1日 至2019年8月31日	自2020年6月1日 至2020年8月31日
1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失( ) (円)	12.90	5.67

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 財政状態及び経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の景気は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による移動制限・営業自粛等により個人消費が大幅に減少し、企業部門においても生産や設備投資が急減しました。公衆衛生措置の緩和に伴い経済活動が再開されましたが、国内経済の本格回復には時間を要する状況にあります。海外についても経済活動の制限緩和や経済対策による需要の回復には地域差があり、依然不透明な状況となっています。当社グループの主要な取引先である自動車業界においても急激な需要の落ち込みにより減産を余儀なくされました。コロナ対策と経済活動の両立を受けた生産再開で需要はやや回復基調にありますが、予断を許さない状況が続いています。

こうした中、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は前年同四半期比30.4%減の4,757,065千円となりました。また、利益面につきましては、営業利益は、64,440千円（前年同四半期比86.3%減）となりました。経常利益は、118,671千円（前年同四半期比80.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、79,640千円（前年同四半期比80.5%減）となりました。

#### （資産）

当第2四半期連結会計期間末の総資産の残高は、前連結会計年度末と比べ780,923千円減少し、20,341,851千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べ529,269千円減少し、12,282,801千円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が1,372,042千円減少したことや、現金及び預金が948,378千円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ、251,653千円減少し、8,059,050千円となりました。これは主に、投資有価証券が276,070千円減少したことなどによります。

#### （負債）

当第2四半期連結会計期間末の総負債の残高は、前連結会計年度末と比べ502,423千円減少し、3,763,408千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べ1,002,760千円減少し、2,490,718千円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,005,561千円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ500,337千円増加し、1,272,690千円となりました。これは主に、長期借入金が増加したことなどによります。

#### （純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末と比べ278,500千円減少し16,578,443千円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が193,671千円減少したことや、為替換算調整勘定が92,492千円減少したことなどによります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末に比べ952,018千円増加し、6,319,644千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、739,550千円の収入(前年同四半期に比べ263,950千円の収入増加)となりました。その主な内訳は、売上債権の減少額1,509,925千円や仕入債務の減少額1,006,124千円などであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、322,920千円の支出(前年同四半期に比べ126,449千円の支出減少)となりました。その主な内訳は、有形固定資産の取得による支出102,256千円などであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、643,612千円の収入(前年同四半期は281,560千円の支出)となりました。その主な内訳は、長期借入れによる収入1,019,240千円や長期借入金の返済による支出304,710千円などあります。

(3) 経営方針・経営戦略等

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが定めている経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

特記すべき事項はありません。

### 3【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	22,000,000
計	22,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (2020年8月31日)	提出日現在発行数(株) (2020年10月9日)	上場金融商品取引所名又は登録認可金融商品取引業協会名	内容
普通株式	9,621,550	9,621,550	名古屋証券取引所 (市場第二部)	単元株式数 100株
計	9,621,550	9,621,550	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数増減数 (株)	発行済株式総数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増減額 (千円)	資本準備金残高 (千円)
2020年6月1日～ 2020年8月31日	-	9,621,550	-	819,078	-	966,758

( 5 ) 【大株主の状況】

2020年8月31日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式(自 己株式を除 く。)の総数に 対する所有株式 数の割合(%)
K Y B 株式会社	東京都港区浜松町 2 丁目 4 番 1 号世界貿易セン タービル	1,107	11.56
高周波熱錬株式会社	東京都品川区東五反田 2 丁目17番 1 号	823	8.60
株式会社三菱UFJ銀行	東京都千代田区丸の内 2 丁目 7 番 1 号	425	4.43
三井住友信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内 1 丁目 4 - 1	421	4.39
株式会社中京銀行	名古屋市中区栄 3 丁目33番13号	419	4.37
株式会社名古屋銀行	名古屋市中区錦 3 丁目19番17号	418	4.36
株式会社十六銀行	岐阜県岐阜市神田町 8 丁目26番地	416	4.34
株式会社滋賀銀行	滋賀県大津市浜町 1 番38号	410	4.28
株式会社大垣共立銀行	岐阜県大垣市郭町 3 丁目98	402	4.20
久郷 太助	愛知県名古屋市千種区	338	3.53
計	-	5,182	54.12

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2020年8月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 45,900	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 9,567,400	95,674	-
単元未満株式	普通株式 8,250	-	-
発行済株式総数	9,621,550	-	-
総株主の議決権	-	95,674	-

(注) 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式17株が含まれております。

【自己株式等】

2020年8月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
(自己保有株式) 知多鋼業株式会社	愛知県春日井市前並町2丁目12番地4	45,900	-	45,900	0.48
計	-	45,900	-	45,900	0.48

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（2007年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（2020年6月1日から2020年8月31日まで）及び第2四半期連結累計期間（2020年3月1日から2020年8月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	6,686,754	7,635,132
受取手形及び売掛金	3,604,264	2,232,221
電子記録債権	675,599	537,716
商品及び製品	729,673	762,811
仕掛品	262,829	251,783
原材料及び貯蔵品	698,430	694,318
その他	156,452	170,059
貸倒引当金	1,930	1,240
<b>流動資産合計</b>	<b>12,812,070</b>	<b>12,282,801</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	4,230,293	4,251,616
減価償却累計額	2,952,441	2,997,089
建物及び構築物(純額)	1,277,852	1,254,527
機械装置及び運搬具	8,130,951	8,184,315
減価償却累計額	7,077,692	7,161,371
機械装置及び運搬具(純額)	1,053,259	1,022,944
土地	1,897,263	1,897,203
建設仮勘定	42,038	44,643
その他	853,671	878,792
減価償却累計額	777,845	797,752
その他(純額)	75,826	81,040
<b>有形固定資産合計</b>	<b>4,346,238</b>	<b>4,300,357</b>
<b>無形固定資産</b>		
その他	24,153	32,689
<b>無形固定資産合計</b>	<b>24,153</b>	<b>32,689</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	3,212,605	2,936,535
関係会社出資金	630,087	594,203
退職給付に係る資産	45,868	71,874
その他	57,642	129,281
貸倒引当金	5,889	5,889
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>3,940,313</b>	<b>3,726,004</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>8,310,703</b>	<b>8,059,050</b>
<b>資産合計</b>	<b>21,122,773</b>	<b>20,341,851</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,224,043	1,218,482
短期借入金	157,648	156,192
1年内返済予定の長期借入金	415,640	522,760
未払法人税等	81,678	35,421
賞与引当金	127,747	127,523
役員賞与引当金	43,550	20,100
その他	443,172	410,240
流動負債合計	3,493,478	2,490,718
固定負債		
長期借入金	422,550	1,029,320
退職給付に係る負債	7,254	7,567
その他	342,549	235,803
固定負債合計	772,353	1,272,690
負債合計	4,265,831	3,763,408
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	819,078	819,078
資本剰余金	966,758	966,758
利益剰余金	14,397,955	14,410,566
自己株式	28,527	28,527
株主資本合計	16,155,263	16,167,874
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	439,423	245,753
為替換算調整勘定	119,736	212,228
退職給付に係る調整累計額	2,668	1,296
その他の包括利益累計額合計	317,019	32,229
非支配株主持分	384,662	378,341
純資産合計	16,856,943	16,578,443
負債純資産合計	21,122,773	20,341,851

( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第 2 四半期連結累計期間】

( 単位：千円 )

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 3月 1日 至 2019年 8月 31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2020年 3月 1日 至 2020年 8月 31日)
売上高	6,831,177	4,757,065
売上原価	5,788,279	4,167,943
売上総利益	1,042,898	589,122
販売費及び一般管理費	571,295	524,682
営業利益	471,603	64,440
営業外収益		
受取利息	5,054	3,886
受取配当金	35,489	27,370
持分法による投資利益	161,461	48,312
受取ロイヤリティー	32,593	9,820
スクラップ売却益	22,528	8,770
雇用調整助成金	-	50,227
その他	16,610	16,131
営業外収益合計	273,735	164,516
営業外費用		
支払利息	9,791	7,733
為替差損	123,445	90,738
その他	643	11,813
営業外費用合計	133,879	110,285
経常利益	611,460	118,671
特別利益		
固定資産処分益	971	363
特別利益合計	971	363
特別損失		
固定資産処分損	803	0
和解金	30,000	-
特別損失合計	30,803	0
税金等調整前四半期純利益	581,628	119,034
法人税、住民税及び事業税	141,370	49,050
法人税等調整額	3,542	11,147
法人税等合計	144,912	37,903
四半期純利益	436,716	81,131
非支配株主に帰属する四半期純利益	27,408	1,491
親会社株主に帰属する四半期純利益	409,308	79,640

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	436,716	81,131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	202,425	193,671
為替換算調整勘定	39,392	31,563
退職給付に係る調整額	4,973	1,374
持分法適用会社に対する持分相当額	4,138	68,741
その他の包括利益合計	240,983	292,602
四半期包括利益	195,733	211,470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	177,784	205,150
非支配株主に係る四半期包括利益	17,949	6,321

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	581,628	119,034
減価償却費	187,104	196,795
和解金	30,000	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	350	690
賞与引当金の増減額(は減少)	2,399	224
退職給付に係る資産負債の増減額	17,850	23,719
役員賞与引当金の増減額(は減少)	21,925	23,450
受取利息及び受取配当金	40,543	31,256
支払利息	9,791	7,733
固定資産処分損益(は益)	168	363
雇用調整助成金	-	50,227
為替差損益(は益)	119,509	90,738
売上債権の増減額(は増加)	193,176	1,509,925
たな卸資産の増減額(は増加)	55,668	17,980
仕入債務の増減額(は減少)	37,101	1,006,124
持分法による投資損益(は益)	161,461	48,312
その他	111,494	87,110
小計	513,682	634,770
利息及び配当金の受取額	233,135	175,894
利息の支払額	9,600	8,494
法人税等の支払額	231,616	97,686
雇用調整助成金の受取額	-	35,066
和解金の支払額	30,000	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	475,600	739,550
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	1,216,680	1,109,090
定期預金の払戻による収入	1,108,340	1,109,090
有形固定資産の取得による支出	279,447	102,256
有形固定資産の売却による収入	6,742	450
無形固定資産の取得による支出	456	11,800
投資有価証券の取得による支出	68,401	49,664
関係会社株式の取得による支出	-	90,882
関係会社貸付けによる支出	-	69,118
貸付けによる支出	-	300
貸付金の回収による収入	532	650
投資活動によるキャッシュ・フロー	449,370	322,920
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	-	1,019,240
長期借入金の返済による支出	207,490	304,710
リース債務の返済による支出	3,771	3,889
自己株式の取得による支出	35	-
配当金の支払額	67,030	67,029
非支配株主への配当金の支払額	3,234	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	281,560	643,612
現金及び現金同等物に係る換算差額	143,362	108,223
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	398,691	952,018
現金及び現金同等物の期首残高	5,445,670	5,367,625
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,046,979	6,319,644

【注記事項】

(追加情報)

(会計上の見積りを行なう上での新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定)

当社グループの事業環境につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受けており、持ち直しの時期についても予想が難しい状況にあります。斯かる状況下、当連結会計年度の業績を予想するにあたり、足元の受注状況等を勘案した上で、下期以降は緩やかに回復していくと想定しております。この一定の仮定のもと、固定資産の減損及び繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
荷造運賃	152,833千円	123,273千円
賞与引当金繰入額	22,513	19,971
役員賞与引当金繰入額	23,825	21,800
退職給付費用	4,978	4,133

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
現金及び預金勘定	6,362,559千円	7,635,132千円
預入期間が3か月を超える定期預金	1,315,580	1,315,488
現金及び現金同等物	5,046,979	6,319,644

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年5月24日 定時株主総会	普通株式	67,030	7.00	2019年2月28日	2019年5月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年10月4日 取締役会	普通株式	67,029	7.00	2019年8月31日	2019年11月11日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年5月22日 定時株主総会	普通株式	67,029	7.00	2020年2月29日	2020年5月25日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年10月9日 取締役会	普通株式	67,029	7.00	2020年8月31日	2020年11月9日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)

当社グループは、ばね製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
1株当たり四半期純利益	42円74銭	8円32銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益 (千円)	409,308	79,640
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 利益(千円)	409,308	79,640
普通株式の期中平均株式数(株)	9,575,681	9,575,633

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

2020年10月9日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 中間配当による配当金の総額.....67,029千円

(ロ) 1株当たりの金額.....7円

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....2020年11月9日

(注) 2020年8月31日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年10月9日

知多鋼業株式会社

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 楠元 宏

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 内田 宏季

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている知多鋼業株式会社の2020年3月1日から2021年2月28日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（2020年6月1日から2020年8月31日まで）及び第2四半期連結累計期間（2020年3月1日から2020年8月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、知多鋼業株式会社及び連結子会社の2020年8月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。  
2. X B R L データは四半期レビューの対象には含まれていません。